NITO AEDオプション自立　AED－JC　取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
（この説明書は、必ず保管しておいてください。）

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの取扱説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。
機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

⚠ 危険	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。
⚠ 注意	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、及び物的損害だけの発生が想定される場合。

■使用上の注意

なお、⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

⚠ 注意

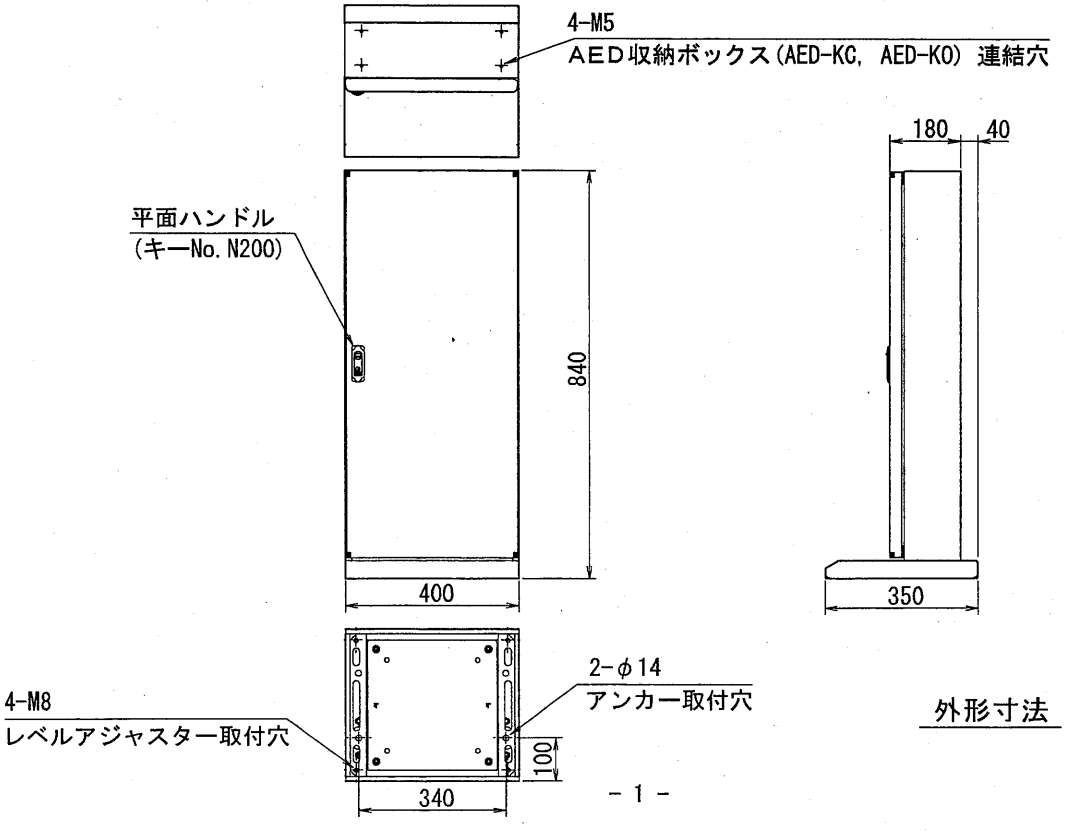
- 本製品はAED収納ボックス（AED-KC, AED-KO）専用です。指定以外のものを取付けると落下、転倒の原因となります。
- 本製品は屋内専用です。屋外では使用しないでください。錆発生や故障の原因となります。
- 本製品に水分がかからないよう注意してください。錆発生や故障の原因となります。
- 腐食性のガスのある場所、粉塵・オイルミストの多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。
- AED収納ボックスの周りに、視界を遮るような物や、ドアの開閉を妨げる障害物などを置かないでください。AED使用時の妨げになります。
- 本製品の上に物を置かないでください。ドアを開けた時に物が落ちてケガをする恐れがあります。
- 本製品の上に乗ったり、もたれたりしないでください。本製品が破損し、事故につながる恐れがあります。
- 本説明書内に記載のねじの適正締付トルクを守って締付けてください。締付けが不十分の場合、落下・破損の原因となります。また、締付けすぎの場合はねじ山を破損する恐れがあります。

ねじの呼び	適正締付トルク
M3	0.5～1.0N・m（5～10kgf・cm）
M5	1.8～2.9N・m（18～30kgf・cm）
M8	7.8～13.7N・m（80～140kgf・cm）

■施工上の注意

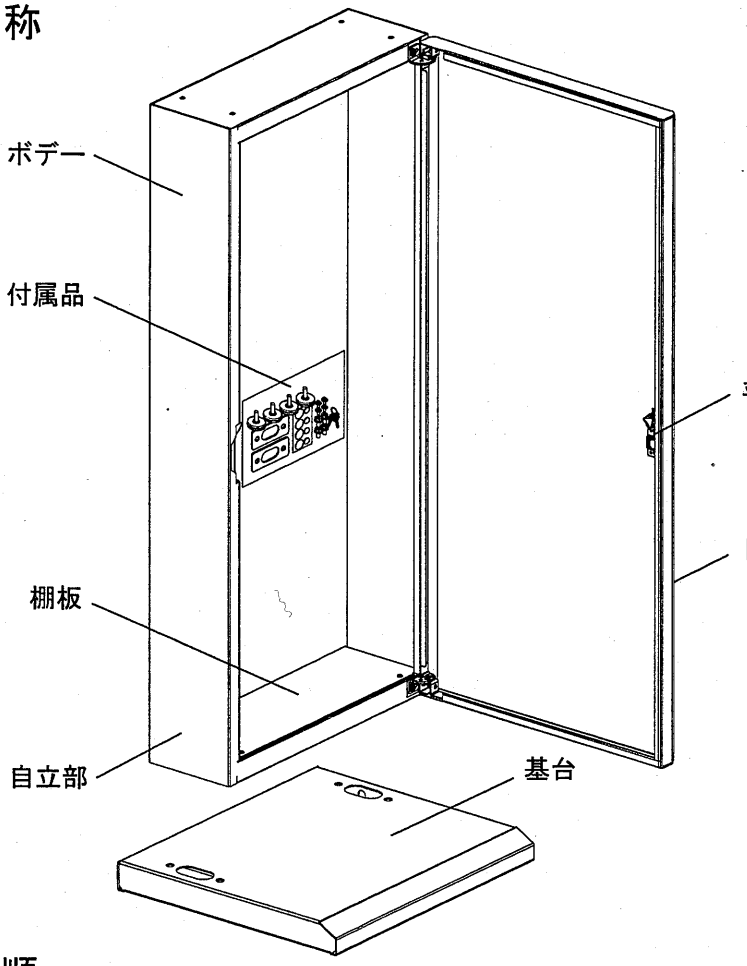
⚠ 注意

- 設置は、工務店など施工の専門業者で行ってください。
- 基台は21.5kgと重いので、取扱いには十分注意してください。腰などを痛めないよう、必ず2人以上で持上げ設置してください。
- 本製品の設置時には転倒防止のため、アンカーボルトにて固定してください。
- アンカー固定できない場合、AED収納ボックスの壁面取付穴を使い壁面に固定するなど、別途転倒防止対策を施してください。



外形寸法

■各部名称



付属品

座金（110×50　t=3.2）	2個
キーセット（キーNo.N200×2）	1個
穴栓シール（大4枚、小4枚）	1個
3点セムスナベ小ねじ（M5×11）	4個
3点六角ボルト（M8×18）	4個
レベルアジャスター	4個
取扱説明書	1枚

〈間口寸法〉
横幅(W)352mm×高さ(H)745mm
〈奥行(D)内部有効寸法〉
ボデー内は145mm
（但し、ドア裏までは約175mm）

■設置手順

AED収納ボックス（AED-KC，AED-KO）を準備していただき、下記の手順で設置を行ってください。

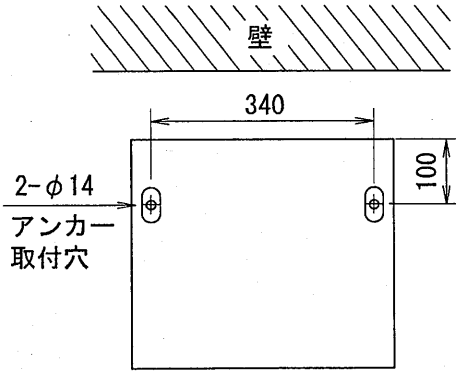
基台をアンカーボルトにて設置 ▶ 自立部と基台を連結 ▶ AED収納ボックスを連結

■設置方法

●アンカー固定する場合（推奨）

以下の手順で進めてください。　注)アンカー固定できない場合は2.から順に組付けていき、4ページのように別途転倒防止対策を施してください。

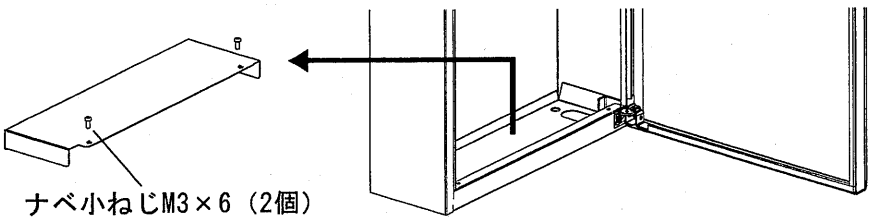
1. 転倒防止のため、「アンカー取付穴」を使用して、基台をアンカー固定してください。(推奨ボルト:M10)
壁面からの距離は調整してください。



⚠ 注意

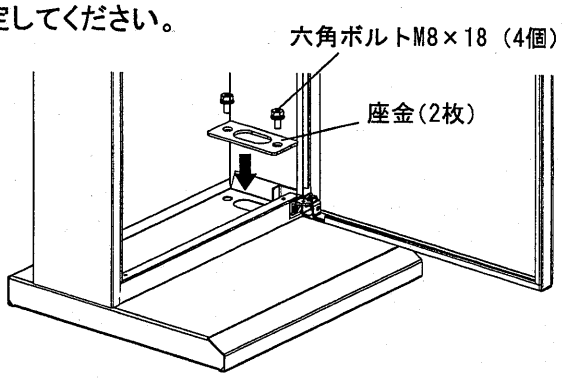
基台は21.5kgと重いので、取扱いには十分注意してください。腰などを痛めないよう、必ず2人以上で持上げ、設置してください。

2. 自立部の棚板を取外してください。



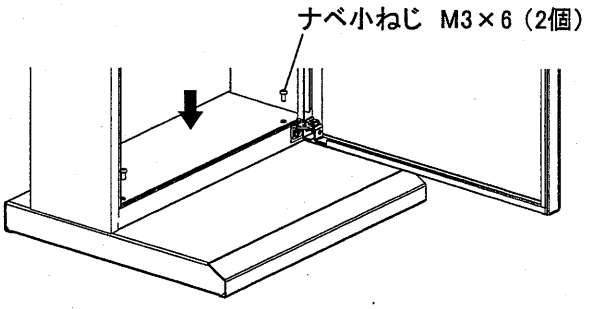
3. 座金と六角ボルト(M8×18)で、基台と自立部を連結・固定してください。
注)ねじの締付けが固い場合は
基台のナット部をリタップしてください。

⚠注意	
ねじの呼び	適正締付トルク
M8	7.8～13.7N・m(80～140kgf・cm)

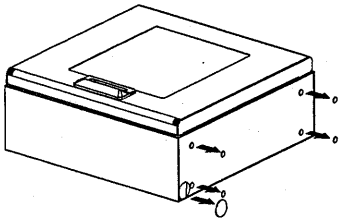


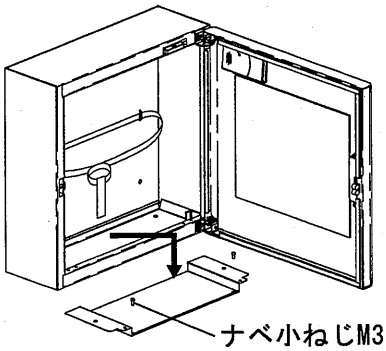
4. 取外した棚板を元のように取付けてください。

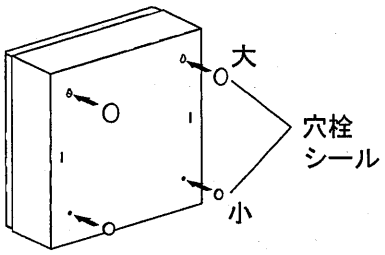
⚠注意	
ねじの呼び	適正締付トルク
M3	0.5～1.0N・m(5～10kgf・cm)



5. AED収納ボックスの底の穴栓（小4カ所、大1カ所）と棚板を取外してください。
注）背面取付穴を使用しない場合は、穴栓シールを貼ってください。外側、内側のどちらからも貼れます。

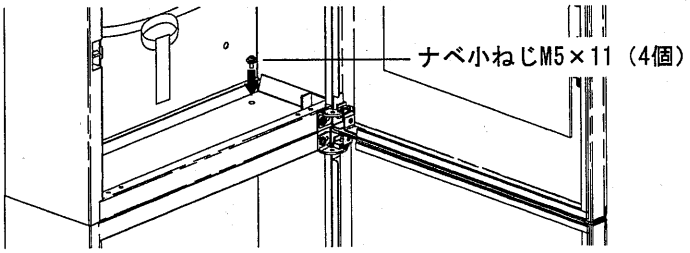




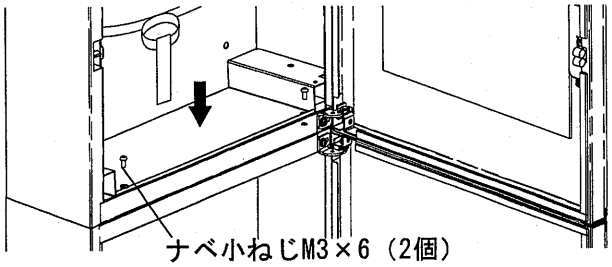


6. 自立部の上にAED収納ボックスをナベ小ねじ（M5×11）で連結・固定してください。
注）ねじの締付けが固い場合は自立部のナット部をリタップしてください。

⚠注意	
ねじの呼び	適正締付トルク
M5	1.8～2.9N・m(18～30kgf・cm)



7. AED収納ボックスの棚板を取付けてください。

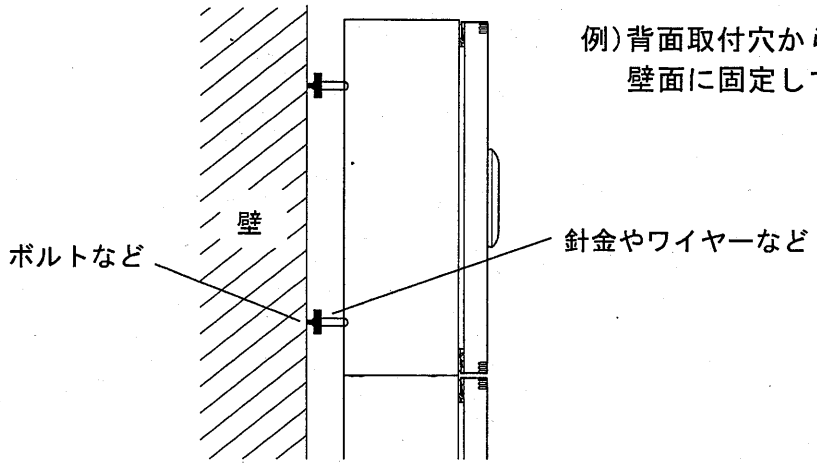


注）AED機器の背が低い場合は棚板の上下を反転させて取付けてください。
詳しくはAED収納ボックスの取扱説明書を参照してください。

この手順の後は、AED収納ボックスの取扱説明書を参照して、AED機器を取付けてください。

●アンカー固定できない場合

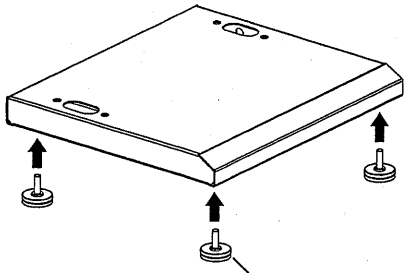
AED収納ボックスの背面取付穴を使い、転倒防止対策を施してください。

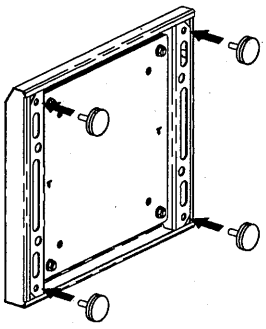


例)背面取付穴から針金やワイヤーなどで
壁面に固定してください。

※付属品にあるレベルアジャスターは必要に応じてお使いください。

基台にレベルアジャスターを手回しで取付けてください。
注)手回しで固い場合は、基台のナット部をリタップしてください。



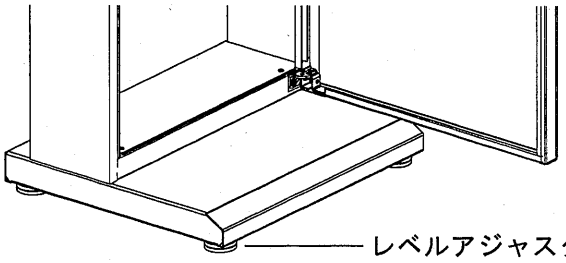


[底からみた図]

⚠ 注意

基台は21.5kgと重いので、取扱いには十分注意してください。腰などを痛めないよう、必ず2人以上で持上げ、設置してください。

垂直に設置されるよう、レベルアジャスターを調整してください。



施工業者名	
TEL	施工年月日　　年　　月　　日

仕様等、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がありましたら弊社お客様相談室、または市場開発部にお問い合わせください。

この取扱説明書の内容は2010年12月現在のものです。

NITO 日東工業株式会社
© NITTO KOGYO CORPORATION
〒480-1189 愛知県愛知郡長久手町蟹原2201番地
お客様相談室／TEL (0561) 64-0152
市場開発部／TEL (0561) 64-0126
http://www.nito.co.jp

B779210920
SK-107A
日本製